

## 五泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略（交付金活用事業） 事業効果検証・評価について

### 1. 事業検証作業の目的

事業検証作業は、各事業の進捗状況や成果を把握し、検証を行うことで、PDCAサイクル（計画－実行－評価－改善）を確立し、より効果的に総合戦略を推進していくことを目的として実施します。

### 2. 検証の対象事業

このたび、第一次五泉市ひと・まち・しごと創生総合戦略に基づいた地域再生計画による地方創生推進交付金活用事業について、総合戦略幹事会にて令和3年度の検証を行いました。

### 3. 効果検証結果について

#### (1) 担当課での検証

「事業終了後における事業効果」において、次のA～Fで評価をしています。

評価	評価内容
A	当市のまち・ひと・しごと創生に対し、非常に効果的であった。 ※指標が目標値を上回ったなどの場合。
B	当市のまち・ひと・しごと創生に対し、相当程度効果があった。 ※目標値を上回ることはなかったものの、目標値を相当程度（7～8割）達成したなどの場合。
C	当市のまち・ひと・しごと創生に効果があった。 ※目標値を上回ることはなかったものの、事業開始前よりも数値が改善したなどの場合。
D	当市のまち・ひと・しごと創生に対して効果がなかった。 ※実績値が事業実施前よりも悪化しているなどの場合。
E	事業を実施しなかった。
F	その他 ※事業の実施状況により評価が困難な場合。

#### (2) 総合戦略幹事会での検証

「数値目標・KPIの達成に向けた事業の改善点・方向性」において、庁内での検討結果を示しています。